

題 言

土木學會益々盛況

年頭行事の一たる、土木學會の總會は、一月十八日、丸ノ内の鐵道協會に於て舉行された。事業報告に依れば、會員數3116人に達し會の經濟狀態は益々充實せるものゝ如し。此際に新會長として内務技監工學博士中川吉造氏を、新副會長として海軍省建築局長工學博士眞島健三郎氏を選任せられたるは最もなる適任者にして斯界の爲め欣快至極である。

中川、眞島の兩博士とも技術實行の點に於ては常に我國の先覺者であり、眞の工事實行家であつた。國家が今や産業合理化に没頭せんとする時、土木學會に此二會長を得たる事は實に有意義の事である。斯くて舊役員諸氏及び會員一同も益々協力して會の事業發展に一層の努力を捧げ得らるゝ事となつた。

單柱式のスラブ高架橋

南武鐵道會社濱川崎支線の鐵筋コンクリートスラブ高架橋は、我國最初の單柱式にして實用上最も經濟的なる構造物である。

我國は今や此の如き合理的構造物に依つて國策の一端を果す事に努めねばならぬ時である。設計者阿部博士及び此の案を採用したる當局者の實行的努力に對し、我等は一種の明斷を感じるものである。

爆藥利用の混凝土基礎杭

爆藥にて地中に空洞を造り、此を利用して球根式コンクリート基礎杭を施工する、白石氏の發明は、遂に今回專賣特許を得るに至れり。

由來地震の影響を被むる事最も大なる、我國の工事建造物に於て、何等か特種の基礎工法の發見あつて然るべきに、今日までその無かりしは、要するに此の種の研究の冷淡に扱はれたる結果である。

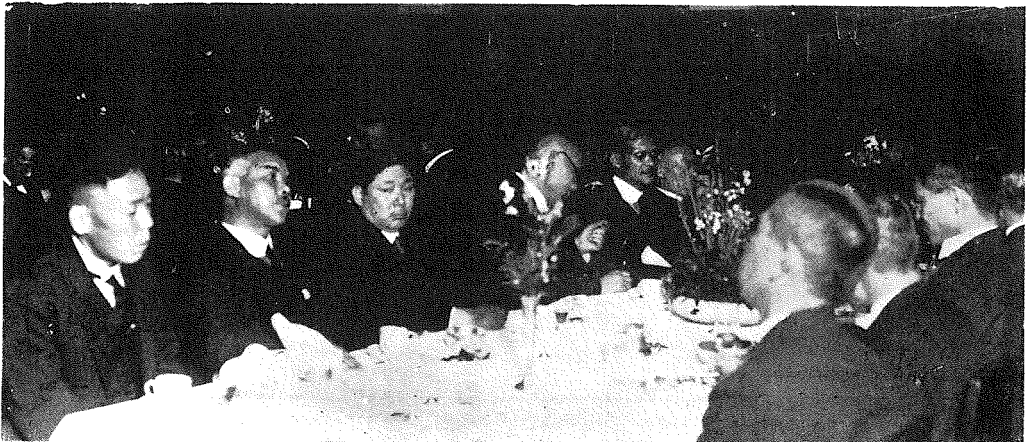
白石氏が種々の困難を排して此の實驗研究を繼續し、遂に其の經濟的工法の完成に達したるは、我國工事技術界の一大進歩を劃するものである。

清水隧道無事貫通

工事擔當者が最も其胸の血を躍らすべき隧道の無事貫通ほど感激に滿たるものは他にあるまい。それも延長3萬餘尺の我國第一の長隧道に於て、上州と越後と3尺の壁を穿つて最初の空氣を通じたる時、感慨まさに千萬無量である。

現在の日本の工事技術界に對し、清水トンネルの工事は種々様々なる研究的功果を與へた、此等を一々詳細に調べたら大變有益な參考である。

我々は先づ當初より清水トンネル工事の爲めに多大の努力を捧げられたる幾多の關係者に對し爰に滿腔の敬意を表するものである。



一月十八日開催の土木學會定時總會後の晚餐會に於ける中川會長の挨拶